



明治維新

広島県立文書館開館三十周年記念
広島県立図書館新館開館三十周年事業
「明治百五十年」事業 記念講演会



広島藩年寄 辻将曹(右端)と二人の剣士(多田家文書)

と広島

-幕末維新时期
広島藩の政治動向-

日時 平成30年 9月 29日(土曜日) 13:30~15:30

場所 広島県情報プラザ 多目的ホール

講師 広島大学名誉教授 三宅 紹宣氏

定員 210名(先着順) 入場無料

講師プロフィール

1949年広島県生まれ。
山口県立山口博物館, 宇部工業高等専門学校, 広島大学大学院教授を経て, 2015年定年退職。
広島大学名誉教授。
博士(文学)。



※ 事前予約が必要です。9月22日(土)までに広島県立文書館(裏面)へお申し込みください。

※ 講演会終了後, 県立文書館・県立図書館の展示見学会を行います。ぜひご参加ください。

広島県立文書館・広島県立図書館

記念講演会

「明治維新と広島 —幕末維新时期広島藩の政治動向—」

- ▶ 平成 30 年 9 月 29 日(土曜日) 13:30～15:30
- ▶ 広島県情報プラザ 多目的ホール

明治維新の過程で重要な転換点となった幕長戦争(長州戦争)において、広島は戦場となり、大きな影響を受けました。その後広島藩は長州藩との連携を強め、慶応 3 年(1867)9 月には、薩摩藩・長州藩と合同して討幕のための出兵同盟を結びました。一方で、実質的には幕府政権を温存することにつながる大政奉還を建白するなど、政治情勢を見ながら複雑な動きをとりました。このような変革過程で広島藩が果たした役割について、これまであまり知られていない薩摩藩と土佐藩の盟約に広島藩も加わっていたことなども取り上げながら、広島と明治維新とのかかわりについて紹介します。

※ 講演会終了後、県立文書館・県立図書館の各展示見学会を行います。ぜひご参加ください。

広島県立文書館展示

「激動の時代 幕末維新の広島と古文書」

(平成 23 年収蔵文書展リバイバル展)

- ▶ 平成 30 年 9 月 29 日(土曜日) ～ 12 月 27 日(木曜日)
- ▶ 広島県立文書館 特別展示室

「明治 150 年」にちなみ、嘉永 6(1853)年から明治 4(1871)年廃藩置県まで、広島藩に関する古文書を展示します。平成 23 年の収蔵文書展で展示した古文書に加え、その後新たに収蔵した幕末維新に関する古文書も紹介します。

広島県立図書館展示

資料展示 「明治維新と広島」

- ▶ 平成 30 年 9 月 18 日(火曜日) ～ 10 月 21 日(日曜日)
- ▶ 広島県立図書館 開架室

記念講演会に関連して、明治維新と広島に関連する図書館資料の展示・貸出しを行います。講師の三宅先生の著書もあります。(貸出中の資料は予約できます。)



申込・問合せ先

広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7番47号 広島県情報プラザ内

TEL:082-245-8444 FAX:082-245-4541

E-Mail:monjokan@pref.hiroshima.lg.jp

HP: <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/>

主催

広島県立文書館 ・ 広島県立図書館

